

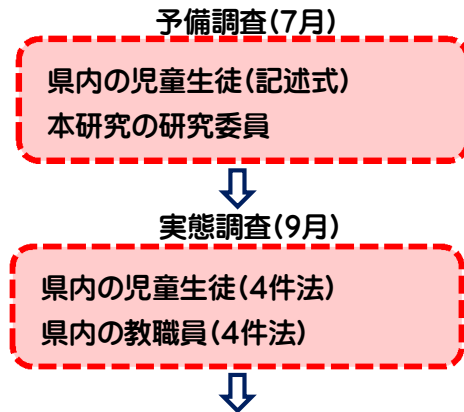
2 研究の実際 > (2)トラブルについての実態調査

ア 実態調査の概要

<実態調査の目的>

本研究では、トラブル未然防止やトラブル解決のスキルについて、計画的に学習することができるような活動プログラムを作成します。

そのため、学校生活で日常的に起きる児童生徒同士のトラブルの頻度やトラブルへの対応の意識等、トラブルに関する実態を把握しておく必要があると考え、実態調査を実施しました。



【ピア・メティエーションに関する活動プログラムへの活用】

活動プログラムの事前事後アンケートの作成

トラブル未然防止のスキル学習で行うロールプレイ場面の選定

トラブル解決のスキル学習で行うロールプレイ場面の選定

<本調査に係る予備調査>

児童生徒の実態に即した活動プログラムを開発するため、自由記述によるトラブルの予備調査を行い、具体的なトラブル場面を挙げることにしました。予備調査で挙げられたトラブルの場面は、実態調査で質問するトラブルの場面の参考にしました。また、それぞれのトラブルの未然防止に必要なスキルを選定しました。

予備調査は、本研究の研究委員が担当する学級または学年の児童生徒、保健室に来室した児童生徒を対象に実施しました。(調査実施：平成26年7月)

<児童生徒>

校 種	対 象		
	4年生 87名	5年生 33名	6年生 37名
小 学 校	1年生 70名	2年生 135名	3年生 6名
中 学 校	1年生 70名	2年生 72名	

トラブルが起きた時間帯や場所を選択肢の中から選ばせ、具体的なトラブルの原因や内容については、記述式で回答させるようにしました(図1)。また、保健室に来室した児童生徒に養護教諭が聞き取りによる調査を行いました。

【 教えてアンケート 】 小学校用 学年()年 (男 ・ 女)

○この1か月の間に、あなたが知っている 友だち2人の間で おきたトラブル(もめた)場面を 教えてください。自分のことを書いてもよいです。

いつ	登下校中・朝の時間・じゆぎょう中・休み時間・きゆう食時間・ ひる休み・帰りの時間・その他()
どこで	教室・ろうか・トイレ・運動場・その他()
どんなことで	-----

図1 予備調査

分析の際、児童生徒間で起きるトラブルにはいくつかのタイプがあると考え、本研究のトラブルの定義に基づき、本研究の研究委員が出したトラブルと予備調査で挙げられたトラブルを4～5つのタイプに分類しました。

- A: したいことに関する主張
- B: したくないことに関する主張
- C: 誤解・くいちがい
- D: ルールやマナーに関する意識
- E: その他(小学校…言い方、高等学校…嫌がらせ)



トラブルを4～5つのタイプに分類した後、それぞれのトラブルの場面と小林・相川(1999)の「12のソーシャルスキル」とを関連付け、トラブルの未然防止に必要なスキルを選定しました。

その結果、「12のソーシャルスキル」の中でも、「上手な聴き方」「気持ちを分かって働きかける」「やさしい頼み方」「上手な断り方」のスキルが未然防止に特に必要なスキルであると考えました。

<実態調査の実施時期>

平成26年9月16日(火)～9月30日(火)

<実態調査の対象>

県内公立小学校6校、中学校6校、高等学校4校の児童生徒及び担任、副担任に実施しました。

対象校については、無作為抽出しました。また、小・中学校については小規模校・中規模校・大規模校から、高等学校については普通科高校と専門学科・総合学科高校から抽出しました。

<児童生徒>

校種	対象	有効回答数
小学校	3年生 430名	430名
小学校	5年生 429名	428名
中学校	2年生 572名	565名
高等学校	2年生 475名	473名

<担任及び副担任>

校種	対象	有効回答数
小学校	35名	35名
中学校	45名	45名
高等学校	38名	38名

<質問紙の作成について>

○トラブルの頻度と声掛けの意識について

予備調査の回答から、トラブルの場面を校種ごとにまとめて、以下のように実態調査を作成しました(図2)。

- ◆回答の対象となる期間：小学校、中学校・・・4月から9月まで
高等学校・・・入学してから9月まで
- ◆質問項目：トラブルの頻度(質問⑦)と声掛けの意識(質問④)についての2項目
- ◆回答方法：4件法
- ◆トラブル場面：小学校 32 場面、中学校 29 場面、高等学校 20 場面
(4～5つのタイプに分類して提示)

トラブルについてのアンケート【 小学校 じどう用 】		学年()	(男・女)
<p>これは、学校で 小学生2人の間でおこる トラブルについてのアンケートです。 むずかしく考えずに、すなおな気持ちで しつもん⑦に答えてください。</p> <p>1 トラブルのばめんについて</p>			
<p>【 しつもん⑦ 】</p> <p>1～32のトラブルの場面について、4月から今までの間で、あなたのまわりのように近い数字に○をつけてください。</p>	<p>【 しつもん④ 】</p> <p>もし、1～32のトラブルがあったとしたら、あなたは『どうしたの?』と声をかけることができると思いますか? 自分の気持ちに近い数字に○をつけてください。</p>	<p>しつもん⑦</p> <p>あなたのまわりのようす</p> <p>よくなる ときどきある あまりない まったくない</p>	<p>しつもん④</p> <p>声をかけることができる</p> <p>まったく思わない あまり思わない 少し思う 思わない</p>
例	じゃんけんでお出したか、していないかで、AさんとBさんがもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
したいこと	1 新しい本を自分が先に読みたいと言って、AさんとBさんがもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	2 グループ活動のとき、自分がリーダーをしたいと言って、AさんとBさんがもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	3 そうじ中、Aさんがトイレトペーパーを Bさんより先にとりに行ったことでもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	4 とくべつ教室のかぎを自分がとりに行きたいと言って、AさんとBさんがもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	5 列に並ぶとき、自分が先だと言って、AさんとBさんがもめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
したくないこと	6 ボールあそびをした後、AさんもBさんも ボールをかたづけたくなくて もめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	7 そうじのバケツを AさんもBさんも かたづけたくなくて もめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	8 日直のしごとを AさんもBさんも したくなくて もめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
ごかいにくいことがい	9 Aさんは 友だちと話をしていたときに、Bさんが Aさんに「わたしの悪口を言ってたでしょ」と言って もめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	10 Aさんが Bさんの牛にゆうを 配りわすれたとき、Bさんが「わざと配らなかった」と言って もめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	11 ドッジボールで、ボールが当たったか 当たっていないかで、AさんとBさんが もめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	12 ろう下を走ったか、走っていないかで、AさんとBさんが もめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	13 通りすがりに つくえにぶつかったとき、わざとぶつかったか わざとではなかったかで、AさんとBさんが もめている。	4 3 2 1	4 3 2 1
	14 悪口を言ったか、言っていないかで、AさんとBさんが もめている。	4 3 2 1	4 3 2 1

図2 トラブルの頻度と声掛けの意識についての質問

○怒りへの対処法について

トラブルが起きるときに抱く様々な感情の1つとして怒りがあることから、怒りへの対処法に関する質問項目20問と自由記述の欄を設定し(図3)、意識調査を実施しました。

怒りへの対処法についての質問項目は、富永(2014)の『ストレスマネジメント理論による心とからだの健康観察と教育相談ツール集』やアラン・L・ビーン(2007)の『学校でのいじめ対策すぐに役立つ100のアイデア』を参考に作成しました。



2 いかりのコントロールについて

学校生活で友だちにはらが立って、イライラしたりカムカしたりしたとき、あなたはどのようにしていますか。あてはまる数字に○をつけてください。

		あまりしない たまにする よくする	あまりしない たまにする よくする
1	友だちに話す	4 3 2 1	
2	メールやSNS(フェイスブックやLINE など)に書きこむ	4 3 2 1	
3	親に話す	4 3 2 1	
4	先生に話す	4 3 2 1	
5	深呼吸する	4 3 2 1	
6	物に八つ当たりする	4 3 2 1	
7	人に八つ当たりする	4 3 2 1	
8	我慢する	4 3 2 1	
9	大声を出す	4 3 2 1	
10	運動などで身体を動かす	4 3 2 1	
11	肩や指の力を抜いて リラックスする		4 3 2 1
12	自分を傷つける(髪を抜く、つねる など)		4 3 2 1
13	暴れる		4 3 2 1
14	これからどうするかを 考える		4 3 2 1
15	落ち着くように 自分に言い聞かせる		4 3 2 1
16	ゲームや音楽などで 気を紛らす		4 3 2 1
17	一人になれる場所へ行く		4 3 2 1
18	落ち着くまで 数を数える		4 3 2 1
19	やけ食いをする		4 3 2 1
20	泣く		4 3 2 1

怒りをコントロールする方法として、他にもしていることがあったら書いてください。

図3 怒りへの対処法についての質問